

3R瓦版 (11月号) 2017年

負けるな!
エコ300くん
作: フジコイトウ



© 2017 フジコ イトウ All Rights Reserved.

のり面保護と環境緑花の「グリーンポケット工法」

わが国は、最近の熊本地震をはじめ 2011 年の東日本大震災、1995 年の阪神淡路大震災など地震大国です。そして津波、土石流、がけ崩れによって尊い人命が失われ、多くの方が避難を余儀なくされています。このような状況下、道路の役割と安全がいかに重要か考えさせられます。

道路の安全を守るものとして、がけ崩れ等を防ぐのり面保護工がありますが、施工から 30~40 年経過したモルタル・コンクリート吹付のり面は老朽化が進み、補修の必要な時期を迎えています。この補修に合わせて緑化修景することで、周辺環境や景観を良くすることができます。

その、のり面緑化工法の一つとしてグリーンポケット工法があります。当工法は永続的な緑化が困難とされる急斜面や岩盤のり面、モルタル・コンクリート吹付面、そしてのり面の安定性を確保するのり枠工と併用できる工法で「防災」とともに「みどり」の効果によって潤いや安らぎを提供できます。

美しい花や紅葉による季節感のある景観の創出、太陽光の照り返し防止、構造物の高温化抑制と風化防止、地山の排水などの効果があります。



花木を主体とした緑花のり面



ユキヤナギの紅葉

また、古来様々な建造物に多く取り入れられてきた歴史的な美的要素の一つであるアーチ曲線により芸術性を加味した法枠工である「アーチフレーム工法」と組み合わせた「アーチ&ポケット工法」は「安心と安全」とともに優美な緑化のり面を創出し、観光立国を目指す日本の観光道路のり面の一翼を担うことが期待されます。



アーチ&ポケット工法による緑化



ひばり像と塩屋埼灯台とグリーンポケット

そして、のり枠工との組み合わせの例として、美空ひばりが歌った名曲「みだれ髪」の舞台である塩屋埼灯台ののり面があります。当のり面は安全と景観の観点から海上保安庁の依頼を受け、平成 14~15 年に施工されました。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災の大地震にも津波にも負けずに原形を保ち、歌碑「みだれ髪」のある見晴台から眺めた風景は、当地を訪れた人々に安らぎと希望を与えてくれるものと思います。

グリーンポケット協会 会長 設楽雅之

REPAIR
FACTORY

(有)本杉工機

京都府久世郡久御山町田井新荒見 220 番地

tel : 0774-66-6254